

## 経営発達支援事業 外部評価報告書（30年度実施分）

佐賀市北商工会 御中

佐賀県商工会連合会  
経営発達支援事業外部評価委員会

貴会が実施されました30年度分の経営発達支援事業の評価結果について、次の通り報告します。

項目	商工会 評価	委員会 評価	コメント
1. 地域の経済動向調査に関すること	A	A	「中小企業景況調査」については、独自に15事業所を選定し景況調査を実施したことで、より実態を反映した調査が実施できている。また、会報及びHPで複数回にわたり管内事業所へ有益な情報提供を実施した点については大いに評価できる。また、調査結果を独自に分析し、情報提供及び個社支援に活かしており今後も継続した取組みに期待する。
2. 経営状況の分析に関すること	C	C	記帳機械化支援や税務支援だけでなく、日頃の巡回指導の中でも、経営分析を行った方がよいのではないかと感じる。簡易でも効果的な分析方法への見直しの検討が必要。
3. 事業計画策定支援に関すること	C	C	セミナーや創業塾等については他の商工会との共同開催等の企画等効率化を図ることも必要。事業計画の策定支援に取り組み計画策定まで繋げた成果をしっかりと自己評価してほしい。
4. 事業計画策定後の実施支援に関すること	B	B	各種支援施策等については、情報入手後、タイムリーに情報提供を実施している点を評価。自己評価にあるとおり、まずは事業計画策定事業者数を少しでも増やしていくように支援をお願いしたい。

5. 需要動向調査に関すること	C	C	フィードバックが不十分であれば調査の意味がない。調査を減らしてでもフィードバックを充実すべき。
6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	B	B	「取引紹介・斡旋事業の拡大」に関しては目標値をわずかに下回ったが、各種展示会の紹介や展示・販売会の開催については目標値を達成。各種展示会や販売会において各事業者をしっかりとサポートしている点は大いに評価できる。今後、より多くの事業者への周知等により参加者増加を実現し、参加事業者の取引紹介・斡旋事業の拡大への取組みのさらなる強化に期待したい。
7. 地域経済活性化に資する取り組みに関すること	B	B	地域経済の活性化については、商工会だけでなく市を含めて関係機関と連携を図りながら取り組んでいく必要があると思う。また、コミュニティビジネスの取組み支援については対象がいなかったものは評価から除外すべき。
8. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること	A	A	他の支援機関と様々な機会を作り、幅広く連携している点は大いに評価できる。今後は他の支援機関との連携により得た情報等を商工会内でどう蓄積し、どのように事業者へ提供していくか等、今までより一歩踏み込んだ取組みに期待したい。
9. 経営指導員等の資質向上等に関すること	A	A	限られた時間でスキルアップを図るためには、OJTの取組が最も重要であり、引き続き支援員も含めたスキルアップに期待したい。
10. 総合評価	B	B	委員会での調査を数多く取り組んでおり地域を巻き込んだ取組みがなされている。一方で、経営計画策定や実行フォローで個社支援への取組みに繋げる改善はないかなど検討が必要である。新たな需要の開拓

			に資する取り組みではしっかりと支援ができています。
--	--	--	---------------------------

※評価の目安

- A：目標を十分達成しており、大変良好である    B：目標をおおむね達成できており、良好である  
C：目標を十分達成できておらず、課題が残る    D：目標をほとんど達成できておらず、改善が必要である